

四小だより

館林市立第四小学校通信
令和7年度 2月号



～『あたりまえ』ではない～ (朝会の話より抜粋)

「朝、目が覚めたら家の方が朝ご飯を用意してくれている。」「登校するときには、見守り隊の方が安全を守ってくれる。」「おうちの方が車で送ってくれる。」「学校に来たら、たくさんの方がみなさんが過ごしやすいように働いている。」これらはほぼ毎日続くことなので、つい『あたりまえ』だと思ってしまいがちです。でも、少し想像してみてください。もし、誰もそのようなことをしてくれなかったら?…とても困りますよね。

『ありがとう』という言葉は、『有り難い』からできた言葉だと言われています。『有ることが難しい』、つまり、『めったにない、とても貴重で幸せなこと』という意味なのです。反対の言葉は『あたりまえ』です。ですから、一つ一つのことを『あたりまえ』と思わずに『有り難い』という感謝の気持ちをもちましょう。そしてそれを心の中で思うだけでなく、『ありがとう』とか『ありがとうございます』と言葉に出して伝えてみましょう。『ありがとう』と言われると、相手も『やってよかったな』とうれしい気持ちになります。『あたりまえ』の毎日を、たくさんの『ありがとう』でいっぱいになると、みんながうれしい、優しい、温かい気持ちで過ごせそうですね。



～1月・2月の行事や教育活動の様子～



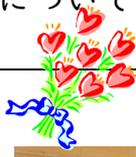
4年生 座繰り体験学校キャラバン 1/27(火)

富岡製糸場世界遺産伝道師の方3名が来校しました。まず教室で、世界文化遺産に登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」や養蚕について、動画とともに丁寧に講話をいただきました。次に多目的ホールで、座繰り体験をしました。実際に繭を持って重さや感触を感じたり、繭の中にさなぎが残っている様子を見たりしました。一人一人が繭からきれいな生糸を手繰る体験をし、できた生糸をいただきました。群馬県にある世界遺産の文化について学ぶ貴重な体験となりました。



感謝の会 2/6(金)

CS活動などでお世話になっている地域ボランティアの代表の方を招いて感謝の会を開きました。子どもたちは、日頃の感謝の気持ちを伝えるため、ありがとうカードとお花をプレゼントし、心を込めて“ありがとうの花”を歌いました。



5・6年生ジュニア防災検定合格証書授与 2/6(金)

11月に受検したジュニア防災検定の合格証が届き、地域の防災士の方から授与していただきました。受検に際してお世話になった市の安全安心課の方もかけつけてくださいました。四小の子どもたちが、学校の、家庭の、地域の防災リーダーとして活躍することを期待しています!



いじめ防止子ども会議報告会 2/9(月)

館林市の小中学生による「いじめ防止子ども会議」に5年生2名が四小の代表として参加しました。二中学区のグループの話合いで、「二中学区いじめ防止宣言2026」として「交流を通して相手を知り、相手の接し方を考えよう」を決定しました。2/9の朝行事では、代表児童が全校児童に「いじめ防止子ども会議」の報告をしました。その後、具体的にどのような取組ができるかをたてわりの班で話合いました。子どもたちが考え、実行するいじめ防止の取組です。



授業参観・懇談会 2/5(木)、2/12(木)、2/19(木)

今年度最後の授業参観・懇談会が行われました。6年生にとっては小学校生活最後の授業参観でした。また、4年生の「10才を祝う会」をはじめ、どの学年も、これまでの成長を保護者の方に見ていただけたのではないかと思います。

お忙しい中、四小へお越しくださり、ありがとうございました。



← 懇談会

各学年
書き初めや
図工の作品も
展示しました。



不審者対応避難訓練 2/10(火)

不審者が校内に侵入した想定で避難訓練を行いました。不審者が侵入した教室の児童は、教員が不審者と相対している間に、不審者を刺激しないよう、静かに教室にある「パトカード」を持って職員室や近くの教室の教職員に事態を報告します。状況を把握した職員室から、全校に合い言葉の放送で避難指示を伝えます。児童は状況を自分で判断したり、指示を聞いたりしながら素早く避難することが求められます。

「自分の命を自分で守る」ため、真剣に訓練をすることができました。



かてりかクラブ ハーバリウムづくり 2/13(金)

地域ボランティアの方に教えていただきながら、クラブの時間にハーバリウムをつくりました。様々な材料を色や形のバランスを考えながら瓶に詰めていき、最後にオイルを流し込みます。ハーバリウムには個性が表れ、どれも素敵な作品に仕上がりました。



学校保健委員会 2/18(水)

学校医、学校歯科医、学校薬剤師、関係保護者の方をお招きし、学校保健委員会を実施しました。児童保健委員会の児童が「体に良いおやつを考えよう」というテーマで、これまで調べてきたことや考えたことを発表しました。専門の先生方から「子どもの頃の食生活は、大人になっても習慣化するので大切」とのご助言をいただきました。発表の内容については、ほけんだよりでお知らせします。



児童集会(食の指導) 2/19(木)

塩野栄養教諭のご指導の下、児童集会で給食委員会の児童がバランスのよい食事の大切さ等について発表しました。子どもたちは、クイズを通して考えたり、栄養教諭の説明を聞いて学んだりしながら、よりよい食習慣への意識を高めました。



6年生を送る会
からの活動の様子は
次号でお知らせします！



四小HP

